

沖縄における医療機器開発ベンチャー 創出環境整備講演会

～沖縄型医療機器開発エコシステムの形成に向けて～

日時

2015年8月21日(金)
14:00～16:00

場所

沖縄科学技術大学院大学(OIST) B250室
(沖縄県国頭郡恩納村谷茶1919-1)

主催

内閣府沖縄総合事務局経済産業部、(株)おきぎん経済研究所

講師

池野 文昭氏
(スタンフォード大学医学部循環器科主任研究員)

講演内容

1. 医療機器開発に係る米国シリコンバレーの特徴
(エコシステム*の浸透など)
2. ベンチャー創出に向けたサポーターの位置づけ
3. 沖縄型医療機器開発エコシステムの形成に向けて
4. 質疑応答

*エコシステム…医療機器開発における、臨床ニーズ～医工マッチング～臨床試験～事業化・国際展開の一貫通貫的なサポートシステムのこと。

講演概要

医療機器製品・技術の継続的な創出及び集積に向けては、新事業・ベンチャー企業が競争力のある新規シーズを製品化・市場化していくことが必要不可欠であるとともに、新事業・ベンチャー企業等が創出されやすい環境の整備が重要です。

そこで本講演会では、ベンチャー創出環境が整備されているシリコンバレーの特徴と日本との違い、エコシステムの考え方の解説をいただき、また、ベンチャースピリッツを有する事業者の喚起と成功実現に向けた、サポーターの役割、位置づけ等について解説をいただきます。

さらに、医療機器開発を例にとり、国際的な展望や沖縄における可能性、沖縄における医療機器開発拠点化の実現に向けた課題やその解決方策及びベンチャー起業等新事業創出の環境整備のあり方などについて、ご提言をいただく予定です。

講師略歴



池野 文昭氏

(スタンフォード大学医学部循環器科主任研究員)

浜松市出身。医師。自治医科大学卒業後、9年間、僻地医療を含む地域医療に携わり、日本の医療現場の課題、超高齢化地域での医療を体感する。

2001年からスタンフォード大学循環器科での研究を開始し、以後、14年間、200社を超える米国医療機器ベンチャーの研究開発、動物実験、臨床試験等に関与する。

また、Fox Hollow Technologies, Atheromed, KAI Pharmaceutical, CV Ingenuity等、創業時から関与し、成功したベンチャーも多数ある。ベンチャーのみならず、医療機器大手も含む、同分野での豊富なアドバイザー経験を有し、日米の医療事情に精通している。

さらに、医療機器における日米規制当局のプロジェクトにも参画し、国境を超えた医療機器エコシステムの確立に尽力している。

スタンフォード大学では、研究と平行し、14年から、Stanford Biodesign Advisory Facultyとして、医療機器分野の起業家養成講座で教鞭をとっており、日本版Biodesignの設立にも深く関与。日本にもシリコンバレー型の医療機器エコシステムを確立すべく、精力的に活動している。

(メドベンチャーパートナーズHPより抜粋)

----- 切り取り -----

沖縄における新事業創出環境整備講演会 申込書	
1.御氏名	
2.御連絡先	
3.御所属先	

【申込方法】

上記申込書に、必要箇所をご記載の上、

下記担当者宛までFAXにてお申し込みください（担当：田畑・渡名喜）

【申込先】 098-860-1375 (FAX)

【申込・問合せ先】

内閣府沖縄総合事務局

経済産業部 企画振興課 担当：田畑・渡名喜

TEL:098-866-1727

申込〆切

8/18

(火)